

42期1年 人権講演会「サリドマイドを生きる」を聴いて～生徒の感想～

○薬害の恐ろしさについて詳しく知ることができた。薬害は、人の過失によって他人の人権を侵害することなので、製薬会社の人は特に気をつける必要があると思う。

○私は今まで「できないから楽しくないし、もうしたくない」と思っていたけれど、増山さんのお話を聴いてすぐにあきらめるのではなくできるように努力をしていきたいと感じた。

○日常生活の動画やりんごの皮むきの実演を見て、両手がないにもかかわらず何事も上手くこなしているのがすごいなあと思いました。

○薬害という言葉や内容はなんとなく知っていたけれど、実際に被害に会われた方を見て衝撃を受けました。

○薬害については全く知らなかったのですが、薬は完全に安全なものではないとわかりました。私も頭痛止め等を飲むことがあるので安心して飲むのはやめておこうと思いました。

○薬害の冊子に、サリドマイドの被害を受けて生まれてきた子供が1000人超とあり、私には多いのか少ないのかわからなかったけれど、少なくとも被害を受けた子供たちが悩んだり親元から離されたりしたのかと思うと、何も非がないのにそんなことを起こす薬害はなくなってほしいと思いました。

○薬害は意外と日本でもたくさん起こっていることがわかった。薬害は、製薬会社や政府がもう少し早く対策をしていれば被害を少なくすることができたと思うし、現在の社会では絶対に起こしてはならないと思った。

○本当は副作用があるのに、(国や製薬会社が)認めたくないがゆえに、安全だとうたい、その結果薬を飲んでしまった人もいると思うので、副作用がわかったときはすぐに教えてほしいと思いました。

○私は薬剤師になりたいと思っていたので、薬剤師になれば、薬が使用者にどのような影響を与えるのか完全に理解しないといけないと思いました。

○僕は薬害という言葉を知ることがなく、最初は薬物と関係があるのかなと思っていました。今回の講演で薬害は人権と深くかかわっているものであると知りました。

○「薬害を学ぼう」のパンフレットをみて、薬害にはこんなにたくさんの種類があって、薬害はとても怖いものばかりだと思ったし、薬を飲むときや買うときに効果や副作用をしっかりとっておかなければならないと思いました。

○薬害の被害にあわないようにするためには、たくさんの情報とその共有が必要だとわかりました。

(※生徒の感想を一部抜粋し、誤字等若干の修正をしています)

11月16日 牧野高校人権講演会 実施後アンケート結果

Q1：先週の事前学習および講演を聴く以前に「薬害」についてどの程度知っていましたか？

	人数	割合
1 「薬害」という言葉をまったく知らなかった	121	33.6%
2 「薬害」という言葉は知っていたが内容は知らなかった	124	34.4%
3 「薬害」という言葉やその内容をなんとなく知っていた	98	27.2%
4 「薬害」という言葉やその内容をよく知っていた	6	1.7%
0 欠席または未回答	11	3.1%
合計	360	

Q2：「薬害」についてどの程度理解できましたか？

1 とても理解できた	137	38.1%
2 まあまあ理解できた	202	56.1%
3 あまり理解できなかった	10	2.8%
4 全く理解できなかった	0	0%
0 欠席または未回答	11	3.1%
合計	360	

Q3：「薬害」と「人権問題」の関係性について理解できましたか？

1 とても理解できた	206	57.2%
2 まあまあ理解できた	138	38.3%
3 あまり理解できなかった	5	1.4%
4 全く理解できなかった	0	0%
0 欠席または未回答	11	3.1%
合計	360	

注) 割合は小数点第2位を四捨五入で算出している